

**「高校生のための学びの基礎診断」認定された測定ツール
(基本情報)**

事業者名	公益財団法人 日本数学検定協会					
測定ツール名	数検スコア基礎診断 数I・数A(項目別診断)					
主な対象者	義務教育段階の数学ならびに数学I・数学Aの基礎学力の定着をめざす者					
対象教科	国語	数学	英語	⑤測定内容の区分	基本タイプ	標準タイプ
		○				○
測定ツールの目的・概要	<p>数検スコア基礎診断は、「①WEB分析(4か月)+②項目別診断(1回)」の2種類の診断項目で構成。「①WEB分析」とは、生徒のモチベーションを引き出し自学自習の力をつけるよう設計された分析。実施方法は、インターネット環境を利用してパソコンやタブレットから、いつでも、どこでも、何度でも簡単に実施することができるCBT方式を採用。生徒は、実施後画面上で、学習項目別の正誤・解説・模範解答などによる学習項目別の到達度合を確認・把握することができる。さらに先生は、生徒それぞれの解答状況、理解度、正答率、所要時間、正誤についてWEB画面(管理権限が付与された先生用のアカウントを利用)により閲覧、確認、把握することができるので生徒の日々の理解度、到達度合を瞬時に把握理解することができる。「②項目別診断」とは、WEB分析と同様にCBT方式で実施し、「実施日時」と「診断したい範囲」を先生が任意に設定することができるので、授業の進捗や生徒の理解度、クラス単位に合わせて診断範囲を決めて実施することができる。先生は、数検スコア基礎診断の診断結果を利用し、クラス全体の学習項目理解度と到達度合を把握し、授業計画や改善などのPDCAサイクルをまわす指標として活用することができる。さらに、診断結果で得られる、「生徒の得意・不得意な学習項目、予習や復習への取り組み方や姿勢、学習項目理解度、目標値への到達度合、復習すべきポイント」を把握して、生徒単位の「面談指導」を実施することができる。診断結果の見方については、資料の報告に伴い先生に付与される管理画面の機能などを利用して解説、説明をサポート。また、申し込み時に「個人の情報を持たない」人数分の診断用のIDとパスワードを先生に配付するので、生徒個人の情報登録が不要となり、情報漏洩の心配は一切ない。さらに、診断の申し込みから、診断実施、結果の返却、システムトラブルなどについて万全のサポート体制を構築している。受け付け窓口は、平日の9時から18時までとなり、電話・メールによるサポート。※土日祝は緊急連絡先を用意。</p>					
測定ツールの特長・活用例等	<p>数検スコア基礎診断の特長</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 診断実施における先生の業務負担を最小限まで抑え、簡単に利用できる診断。WEB分析と項目別診断はCBT方式で実施するので、いつでも、どこでも実施でき、試験資材の配布・回収などの手間は一切ない。 2. 診断結果を利用して、授業の計画や授業改善など、PDCAを回すための指針として活用することができる。先生が事前に設定する診断範囲や目標値、授業重点度における到達度合と理解度、復習すべき項目と復習レベルについてクラス全体が可視化されるため、授業計画や改善のPDCAを回すための資料として活用できる。 3. WEB分析を利用して生徒個人の日々の学習項目別理解度を把握できる。先生は、生徒個人のWEB分析の実施状況(正答率、正誤、実施回数など)をリアルタイムに集計・把握することができるので、診断を利用した個別指導や目標設定など生徒のサポート教材として利用することができる。 4. 授業の進捗状況やスケジュールなどに合わせて、先生が診断する範囲を任意に設定でき、クラスごとに授業の重点度や目標値を設定することができるため、「先生オリジナルの診断」が実施できる。 5. WEB分析と項目別診断の結果により生徒の不得意分野(不得意な学習要素)や日々の理解度と到達度合、先生が設定した目標に対する理解度を把握することができるため、個人面談の資料として活用することができる。 <p>活用例</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 数検スコア基礎診断で診断する範囲、目標値を任意で設定しオリジナルの診断として実施し、PDCAを回し授業改善の指針として活用。 2. 数検スコア基礎診断のWEB分析を確認テストや小テストとして利用し、日々の理解度をチェックし、項目別診断を学内の期末テストの補助に利用。 3. 数検スコア基礎診断のWEB分析を予習・復習用の学習教材・補助教材・練習問題などとして利用し生徒の日々の理解度を把握し授業計画の参考とする 4. WEB分析による日々の理解度と項目別診断による到達度を可視化し生徒個人の日々の努力、授業への取り組み方、学習項目ごとの理解度を分析し面談資料として活用。 					
実施期間、年間実施回数	2018年9月から申込・実施を開始予定 通年で実施し、項目別診断は先生が任意で実施日時を決めることができる。					
実施方式(CBT/PBT)	CBT					
試験時間(分)	国語	数学	英語			
		項目別診断：20分～ ※必須20分 +約2分×(選択した学習項目数)				
受検料	6,156円(税込)/回 ※WEB分析を含むシステムの利用期間は4か月、項目別診断は1回					
標準返却期間	項目別診断実施後、7営業日程度					
URL(事業者のHPにおける測定ツール紹介)	http://suken-score.tank.jp/					
指摘事項	出題に関すること	1	件			
	結果提供に関すること	1	件			
	運営その他に関すること	2	件			